人生は死で終わらない
人格（霊）は死後も生きる

死は神様からの贈り物
聖書から学ぶ希望の死生観

石川洋一 著

「死は忌み嫌うべきもの」というのが、現代日本人の感覚。しかし、著者は「神様からのプレゼント」だといいます。それは、聖書が示す死生観であり、肉体の死は通過点に過ぎないとも。それを聖書で読んでいるはずのクリスチャンも、その真理をどこまで真剣に受け止めているでしょうか。

超高齢化社会に入った日本は、今後しばらく「多死社会」になると言われます。あなたは「死」とどう向き合いますか。

【いのちのことば社 協力出版】

B6判 156頁 定価1,100円（本体1,000円＋税）
ISBN978-4-264-04345-4 C0016
[発売]いのちのことば社　卸コード802049